

整理番号 17

作成日 平成 19 年 7 月 6 日

事業名	すくすくスクール事業		
所属名	教育委員会事務局 生涯学習課 すくすくスクール係	電話番号	(03) 5662-2732 (直通)

事業の目的・概要・対象者等

《事業の目的及び概要》
放課後等の学校施設（校庭・体育館・教室等）を有効に活用し、子どもたちが、異年齢間の交流を図ったり、地域のサポーター（ボランティア）・学校・保護者の連携により多くの大人との関わりや様々な体験(将棋や折り紙、イベントの開催など)を通して、自主性や豊かな人間性を育てています。
また、保護者が就労等で放課後等留守になる児童を預かる学童クラブ機能を包含しており、参加日時の管理だけでなく、こどもの生活面などにも細やかに対応しています。
区立小学校全 73 校で実施しています。

《事業の開始年度》 平成 15 年度

（参考）【区立小学校在籍児童数・平成19年5月1日現在】

対象者 38,041人
区内の小学生（全学年）が対象です。私立小学校などに在籍している場合は、通学区域の小学校内のすくすくスクールで活動します。

活動指標

活動指標	登録児童数	活動指標	サポーター（ボランティア参加）
18年度	24,935人	18年度	13,984人
	(17年度) 25,409人		(17年度) 8,983人

*各年5月1日現在の一般登録・学童登録数

成果・目標指標

ボランティヤ参加の向上

18年度 13,984人 **21年度目標** 20,000人

説明
多くの地域の方、保護者が関わることで、地域の人的資源を活かしたさまざまな体験や、見守りの目が増え、子どもたちの創造性・自主性・社会性などを養い、豊かな人格形成の育成に寄与しています。
現在1校あたりに平均すると、延べ200名ほどの方が携っていますが、3年後には300名を目標とします。

地域・保護者との関わりの活動例

- スポーツ活動
ユニホック・ソフトラクロスクラブ・ドッチボール大会など
- 文化芸術活動
三味線教室、琴体験教室、演劇教室、料理教室など
- 地域での参加
町会・自治会などの盆踊り大会での発表、公園での自然体験など
- 学習活動
インターネット安全教室、英語教室、理科実験教室など

経費の概要

18年度 事業実施経費 1,911,981千円

内訳

1校あたり、26,192千円です。

【人件費と担当職員数】	ア 常勤職員	144人
	イ 非常勤職員	100人
	ウ 臨時職員	370人

1,842,604千円

経費の説明

- ・事業経費のほとんどが人件費です。
- ・サポートセンター（応援団）には活動費として年25万円を配付しています。
- ・一般登録は、年500円の保険料を除き基本的には無料です。
- ・学童クラブ登録は、育成料（月額4,000円）を負担します。

その他の

《実施の根拠となる法令等》
江戸川区学童クラブ条例

《民間委託やボランティアなどとの協働の状況》
各学校の活動を支えるサポートセンター(応援団)は地域の方が運営しています。

《区民からのご意見やご要望》
・地域の方との交流の機会が増え、まちなかでも、あいさつができるようになった。

《その他》
・他自治体に先駆けて実施した事業への関心が高く、全国から視察に訪れています。また今年度から国が実施する放課後子どもプランは本区の事業がモデルとなっています。

平成19年度 江戸川区「行政評価」内部評価シート

整理番号	17	事業名	すくすくスクール事業
------	----	-----	------------

所属名	教育委員会事務局 生涯学習課 すくすくスクール係
-----	--------------------------

所管課長評価

評価項目	評価及び・評価の視点	所管課コメント
<p>改善の必要あり</p> <p>A B C</p>		
1 有効性	有効である A <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 有効でない	子どもを健全に育てていくために、多くの地域の方々のお力添えもいただきながら進めていくことが必要である。
	・事業の目的を達成するために有効である。	
2 公平性	公平である A <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 公平でない	学童クラブ登録児に対する月額4,000円の育成料(減免・免除あり)は適切であると考えます。
	・対象者や実施回数等は適切である。 ・受益者負担の額は適切である。	
3 民間活力の活用	現状ままでよい <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> C 促進したほうがよい	さらに多くの地域の方に関わっていただくなど、連携を促進していく。
	・ボランティアやNPOと協働して実施したほうがよい。 ・民間事業者へ委託等したほうがよい。	
4 効率性	現状ままでよい <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> B 改善の必要がある	地域活力の活用により、さらに効率的な運営を行っていく必要がある。
	・効率的に実施するために、工夫、改善等の必要がある。 ・経費を削減できる。	
5 必要性	必要である A <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 必要ない	学童クラブ事業も包含して実施しており、行政の担う役割は大きいと考える。
	・事業の目的を果たすためには公費を投じて実施すべき事業である。	

所管部長の意見等

小学校施設を活用し、多くの地域の方々に関わっていただき、子どもたちを健全に育てていこうというこの事業は、多くの可能性を持った事業であり、今後もさらなる充実が期待される。合わせて地域教育力の向上も視野に入れ、地域活性化の促進も図っていきたい。

平成19年度 江戸川区「行政評価」外部評価シート

整理番号	17	事業名	すくすくスクール事業
------	----	-----	------------

所属名	教育委員会事務局 生涯学習課 すくすくスクール係
-----	--------------------------

外部評価委員会評価

評価項目	評価及び・評価の視点	備考
1 有効性	有効である A <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 有効でない	
	・事業の目的を達成するために有効である。	
2 公平性	公平である A <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 公平でない	
	・対象者や実施回数等は適切である。 ・受益者負担の額は適切である。	
3 民間活力の活用	現状ままでよい <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> C 促進したほうがよい	
	・ボランティアやNPOと協働して実施したほうがよい。 ・民間事業者へ委託等したほうがよい。	
4 効率性	現状ままでよい <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> 改善の必要がある	
	・効率的に実施するために、工夫、改善等の必要がある。 ・経費を削減できる。	
5 必要性	必要である A <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 必要ない	
	・事業の目的を果たすためには公費を投じて実施するべき事業である。	

外部評価委員の各意見

<ul style="list-style-type: none"> ・重要な施策であるが、全体では18億円と高額の施策という印象がある。 ・一人の児童にかかる経費が大きい。 ・学校での教科の学習以外のさまざまな体験や地域の方々とのふれあいをできることは、子どもたちにとって大きなプラスになっていると思う。これからも継続の必要性が高いと考える。 ・道徳面の教育を行ってほしい。 ・社会と密接にふれ合うことで、道徳面など間接的に身につけていくことが期待できる。 ・ボランティアの参加を促進してほしい。
